

山形県外来医療計画（村山地域版・骨子案）

1 村山二次医療圏

（1）外来医師偏在指数について

104.7（暫定値）

（2）新規開業者への提供情報について

別添1のとおり。※別添1は、市町村レベルの医療施設の所在地マップ（厚労省にて調製中）、医療施設数等のデータを添付。

（3）初期救急（休日夜間診療）、在宅医療及び公衆衛生のうち、不足する外来医療機能について

<u>地域名</u>	<u>不足する外来機能</u>
<u>東南村山</u>	① <u>在宅医療</u> ② <u>初期救急</u> ③ <u>警察医への協力等の公衆衛生</u>
<u>西村山</u>	① <u>在宅医療</u> ② <u>学校医、産業医等の公衆衛生</u>
<u>北村山</u>	① <u>在宅医療</u> ② <u>学校医、産業医等の公衆衛生</u>

（4）（3）を確保するための方法について

①県（村山保健所）、各市町、各医師会、各医療機関等の関係機関は、村山地域医療構想調整会議における協議を通して、地域の医療機関の外来医療における役割分担や連携等、地域における課題を共有する。

②村山地域医療構想調整会議において議論を行い、各医療機関が不足する外来医療機能の確保に努めることを促す。

（5）医療機器の効率的な活用に向けた取組みについて

①医療機器の配置状況等に関する情報は別添2のとおりである。

※別添2は、市町村レベルの医療機器保有施設の所在地マップ（厚労省にて調製中）、医療機器台数等のデータを添付。

②共同利用の方針は次のとおりとする。

村山地域医療圏内の医療機関がC T、M R I、P E T、放射線治療機及びマンモグラフィを新規購入又は更新する場合には、共同利用計画書（様式1）を県に提出するものとする。

（6）外来医療計画に関する協議の場について

村山二次医療圏の外来医療計画については、村山地域医療構想調整会議または同会議病床機能調整ワーキングにおいて協議するものとする。

また、その協議概要については県ホームページにおいて公表することとする。